



News Release

スカパー! サヨナラ賞

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2021年7月14日
スカパー J S A T 株式会社

6 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ） パ・リーグは T-岡田選手（オリックス・バファローズ）

スカパー! は、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りするものです。

7 月 14 日（水）、月間「スカパー! サヨナラ賞」6 月度の受賞選手に、セ・リーグは大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ）、パ・リーグは T-岡田選手（オリックス・バファローズ）が発表され、表彰式が行われました。

また、大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ）の表彰式には、今年で 6 期目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香がオンラインで登場し、MC を務めました。



【6 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

《受賞選手コメント》

大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ）	T-岡田選手（オリックス・バファローズ）
<p>今回はこのような賞を頂き嬉しく思っております。あの場面は追いつかれてしまってこのまま同点で終わってしまったのはチームの流れとして良くないと思ったので、なんとか自分で決めたいという気持ちが強かったです。横浜スタジアムでも最後の試合（オリンピックのため一時使用休止）だったので良い形で勝てて良かったです！前半戦も残りわずかとなり、オリンピック期間を挟んで後半戦へと続きますので引き続きあたたかい応援を宜しくお願いします。</p>	<p>素直に嬉しいです。あの回が始まる時に（打席が）回ってくるなら 2 アウト満塁だなんてイメージはしていたので、実際に回ってきて自分が決めるしかない場面だったので、開幕から無失点の栗林投手相手でしたが「決めてやろう！」という気持ちで打席に入りました。ファンの皆さん、いつも応援ありがとうございます。これからも感動や笑顔を届けられるようなプレー・試合を出来たらいいなと思っております。1 試合、1 試合全力でやっていきますのでこれからも応援よろしくお祈りします！</p>

「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ） 初受賞

大和選手は、6月6日（日）横浜スタジアムで行われた対千葉ロッテマリーンズ3回戦、3対3の同点で迎えた9回裏2死2塁の場面で打席に立つと、レフトの頭上を越えるサヨナラ二塁打を放ち、緊迫した接戦を制した。

7回裏終了時点で3対1とリードする横浜 DeNA は、勝利の方程式の一角を担う山崎投手が登板すると痛恨の同点打を浴びてしまい試合は振り出しに戻る。同点のまま迎えた9回裏、何とかセ・パ交流戦の優勝に望みをつなぎたい横浜 DeNA は、先頭打者が出塁すると2死2塁のチャンスを作り、第1打席で6試合連続安打を放った大和選手が打席に立つ。緊張感が漂う中、カウント0-1から益田投手の直球を振り抜くと、打球はレフトの頭上を越えるサヨナラ二塁打となった。チーム最年長選手による値千金の一打は、中日と並んで7勝3敗2分と交流戦首位タイ浮上をもたらす結果となった。横浜 DeNA からのスカパー！ サヨナラ賞受賞は、2019年9月度のソト選手以来となり、大和選手は初の受賞となった。

パシフィック・リーグ T-岡田選手（オリックス・バファローズ） 初受賞

6月13日（日）京セラドーム大阪で行われた対広島東洋カープ3回戦。8対8で迎えた9回裏2死満塁の場面で、T-岡田選手が右前サヨナラ適時打を放ち、3時間39分の激闘に終止符を打った。

2対4と2点ビハインドの3回裏に吉田正選手、杉本選手、ロメロ選手の連続タイムリーなど、打者一巡の猛攻で6点を奪い一気に逆転。しかし9回表に3点差を追いつかれ、試合は8対8の同点に。嫌なムードに包まれていた9回裏だったが、3四球で2死満塁のチャンスを作ると、最高の場面で打席には今季16年目のベテランT-岡田選手。カウント1-1からの3球目を鋭く振りぬくと打球は1、2塁間を抜けライト前へ。頼れる男のひと振りは自身11年ぶり、3度目のサヨナラ打となり、チームを6連勝（1引き分けを挟み）へと導いた。前日にセ・パ交流戦優勝を決めた好調なチームを象徴するような最後まで諦めない野球で、チームの交流戦最終戦を劇的なサヨナラ勝利で締めくくった。T-岡田選手はスカパー！ サヨナラ賞初受賞となる。

「スカパー！ プロ野球 PR アンバサダー 倉持明日香さんコメント」

【大和選手（横浜 DeNA ベイスターズ）の受賞に対するコメント】

オリンピック前、横浜スタジアムでの最後の試合を劇的勝利で決めたのは大和選手でした！ご本人いわく、規則正しい生活から生まれたという得点圏打率の高さをこの日の試合でも目に焼き付けることができました。交流戦で大和選手が相性のいいマリーンズとの対戦、最後の最後に打順が回ってくるのはやはり“もっている”のだと確信した瞬間でもありました。早くも昨年の自身の成績を上回る2塁打を放っていて調子のいい大和選手。今季もクローザーとして踏ん張っている三嶋投手に、今シーズン初勝利をプレゼントしたもっているベテラン大和選手にこの夏も注目です！

【T-岡田選手（オリックス・バファローズ）の受賞に対するコメント】

バファローズ最後の交流戦、試合を決めたのは2010年以來のサヨナラ打、T-岡田選手でした！連続無失点記録を続けていたカープ栗林投手から打ったヒットが、チームに劇的なサヨナラ勝利をもたらしました。交流戦優勝チームの立役者となったT-岡田選手。体でXマークを表現しながら選手から水をかけられ、びしょ濡れになりながらの笑顔がとても印象的でした。今シーズン1番多くのサヨナラゲームが生まれているオリックス・バファローズから、次はどんなドラマティックな展開が繰り広げられるのか楽しみです！

■ 月間「スカパー！ サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！ サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー！公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>